

私の応援計画



高等部「私の応援計画」
オリエンテーションスライドQRコード

将来の夢

中学部 夢や願いをもちながら、「現実的な目標」に

「ゆめシート」

＜中学部生徒用 私の応援計画＞

年 名前

ゆめシート

働く

① スピードをいそいで作業を集中する。あいさつがけが出来る。

② まちがわないように製品を作る。

③ 時間を意識してがんばる。

暮らす

④ せんたくをたたく。

⑤ 風呂をわかし、タオルふき。

⑥ お皿を洗う。

楽しむ

⑦ ゲーム、マンガ、本屋に行く。

⑧ パズルの練習、カラオケ。

大工 人の役に立つ

学ぶ

⑨ 数学をがんばりたい。計算が得意になりたい。

⑩ 数学で家の計算が出来るようにしたい。

⑪ ビデオの勉強でビデオ制作が出来るようにしたい。生徒会に上がる。

⑫ 国語で得意な文章を書いてみたい。

担任との面談を通して、「なりたい自分」になるためにどんなことをすればいいか考える。

高等部 生徒の「夢」から具体的な「目標」に

「私の応援計画（高等部生徒用）」

私の応援計画（高等部生徒用）

年 名前

働く

＜働く＞

① パン屋の仕事をしたい。

② パン屋で、清潔な仕事ができる。

③ パン屋で、お客さんに喜ばれる。

暮らす

＜暮らす＞

④ 洗濯物を乾かす。家の掃除をしたい。

⑤ 洗濯物を乾かす。家の掃除をしたい。

⑥ 洗濯物を乾かす。家の掃除をしたい。

楽しむ

＜楽しむ＞

⑦ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑧ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑨ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

学校生活

＜学校生活＞

⑩ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑪ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑫ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

現場実習

＜現場実習＞

⑬ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑭ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑮ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

家庭生活

＜家庭生活＞

⑯ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑰ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

⑱ クラスの仲間と遊ぶ。運動をしたい。

観点で将来の目指す姿を考える。

目指す姿を達成するための目標を三つの場面面で考える。

* 中学部・高等部共に

9月面談での評価を赤で、

2月面談での評価を青で

記入する。

「思いいっぱいシート」「ゆめシート」「中学部生徒用私の応援計画」「私の応援計画（高等部生徒用）」を作成し、面談を経て「私の応援計画」を作成する。

秋田大学教育文化学部附属特別支援学校

若 鳩 花 子

私の応援計画

氏名 (自署) 若はと 花子 保護者名 (自署) 若鳩 雄平

学部 中学部 1 年 学年 平成〇年〇月〇日

将来の生活・現在の生活に関する願い

本人の願い

【学校】買物学習や調理を頑張りたい。作業が出来るようになる。

【家庭】買物や、お手伝い（洗濯、掃除、ゴミ出し、ゴミ捨て）を頑張りたい。

【高等部】陶芸班でコップを作りたい。

【将来】パン屋さんになりたい。

保護者の願い

・大人の支援が少ない中でも、自分自身で活動できるようにしてほしい。

・きまりやマナー、言葉使いの指導をしてほしい。

・様々な集団での関わり、同年代の友達との交流が増えてほしい。

私の目標

【学校】買物学習で計算を頑張る。友達や先生の話を最後まで聞ける。

【家庭】洗濯物を乾かす。

必要な支援

ア 見通しをもって活動に向かうための支援

イ 好きな言葉や歌、リズムを身に付けるための支援

本人の願い

面談での児童や保護者との対話、行動の見取りから読み取った夢や願いを記入。

保護者・家族の願い

「私の応援計画と個別指導計画書作成のための質問シート」や面談での保護者との対話を基に記入。

私の目標（中学部・高等部）

面談を通して生徒自身が設定した目標を記入（生徒用私の応援計画から転記）。

必要な支援

「私の目標」を達成したり、夢や願いに近付いたりするために必要な支援を記入。

「私の応援計画」を基点に

私の応援計画			
氏名 (自署)	若はと 花子		保護者名 (自署)
学年 学期	中学部1年	進捗月日	平成○年○月○日
本人の願い		保護者・家族の願い	
【学校】買物学習や調理を頑張りたい。作業で物作りをしたい。 【家庭】買物や、お手伝い（洗濯物積み、テーブル拭き）を頑張りたい。 【高学年】商店街でコップを作りたい。 【将来】パン屋さんになりたい。		・大人の支援がほしい。自分自身で活動できるようにしたい。 ・きまぐれや、言葉遣いなどを学んだ相手との好ましい関わり方を身につけてほしい。 ・様々な場面で関わりや、同年代の友達との交流が増えたい。	
私の目標			
【学校】買物学習で計算を頑張る。友達や先生の話を最後まで聞く。 【家庭】洗濯物を乾かす。			
必要な支援			
ア 見通しをもって活動に向かうための支援 イ 好ましい言葉遣いや関わり方を身につけるための支援			

Assessment

夢や願い・・・

- ・先生や友達と楽しく遊びたい
- ・平仮名の読み書きを覚えたい
- ・ラーメンを作りたい
- ・弁当屋さんになりたい
- ・自動車免許を取りたい
- ・買い物や料理を一人でできるようになりたい



児童生徒の夢や願いが叶うために・・・

- ・今ある力と目指す姿は？
- ・生涯学習力は？
- ・どんな力が身に付けばいい？
- ・どんな学習が必要？
- ・保護者や教師が願う姿は？

各教科等の視点

実態

わかとはモデルの視点

自立活動の視点

学習集団として・・・

- ・集団として目指す姿は？
- ・共通する夢や願いは？
- ・共通する身に付けたい力は？
- ・個々の夢や願い、目指す姿等を集団の中でどう位置付けるか？

相違点

共通項

集団の中の個

Assessment

つながりミーティング

全職員縦割りのグループで、単元について検討したり、児童生徒の変容やその背景、要因等を確認したりする。

今の子どもの姿から、こんな姿を目指せばいいのでは・・・

小学部での学びが中学部での○○の姿につながっている！

○学部段階ではこんなことを中心に据えることが大事！

目指す姿のために、こんな学習活動もできるのでは・・・

次の単元ではこんな学習活動はどうか？





単元の設定

*夢や願いに近付くために必要な力及び生涯学習力を見取る視点
「わかはとモデル」と関連する部分を赤字部分で示した。



Ex)

☆「わかはとモデル」についてはこちら→

	単元名	単元の概要・目指す姿
小学部	生活単元学習 スイーツわかば	スイーツの調理やお客さんを招待すること、それに向けた活動を通して、友達や教師と一緒に活動する楽しさを味わい、自分から活動に向かったり、積極的に周囲の人と関わろうとしたりする態度を育む。
中学部	生活単元学習 開店!!炎のパワー クレープ屋さん	お店の開店に向けて、考えや意見を伝え合いながら課題解決を図り、教材やモデルを手掛かりに新しいことに挑戦しようとする。
高等部	生活単元学習 災害×サバイバル ～命を守るために～	災害時の生活を想定したり体験したりする活動を通して、友達と協力したり、他者に協力を依頼したりして課題解決を図る。得意な方法で情報収集し、分かったことや気付いたことを伝えたり、自分の生活に生かしたりする。



授業実践



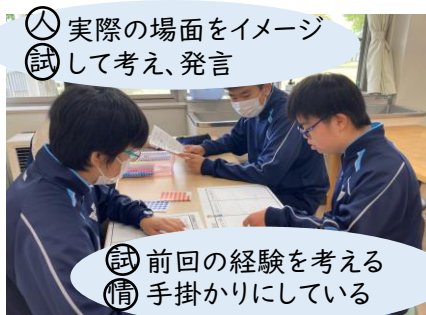
振り返り

授業で見られた児童生徒の姿を「わかはとモデル」の視点で見取る。

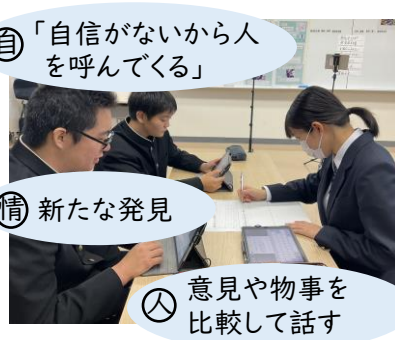
小学部



中学部



高等部



生涯学習力の高まり



学びの積み重ね

時機を捉えて学びを振り返り、児童生徒が自分の学びを実感しながら、学びの履歴を積み重ねられるようにする。

対話



頑張ったことは?

次は何がしたい?

楽しかったことは?

次は誰とやりたい?

学んだことは?

学びをどう生かす?

Point

「わかはとモデル」の視点をういた対話



次の単元へ

新たな夢の
芽生え

新たな目標
の設定

興味・関心の
広がりや
深まり



「私の応援計画」ファイル
学びの道標

対話を通して実感した学びを、各学部の様式や個々の児童生徒の実態に応じて可視化して積み重ねる。